

第12回修成インテリアスケッチコンテスト入選

本年度の課題テーマ：「キャッシュレス時代の商店街復権」

全国の工業高校から多数の応募がある修成建設専門学校「インテリアスケッチコンテスト」に環境建設科建築専攻3年生の松吉慎一郎君が『金賞』、川谷 風綺君が『大阪府建築士事務所協会 会長賞』を受賞しました。おめでとうございます。

金賞

ぽっと出ポッド

松吉 慎一郎

【審査講評】

単純明快なタイトルとアイデア、かたちとの相関が心地よい。一見すると奇想天外な案だが、そこには身の回りのリサーチから発生した問題意識とアイデアからかたちへの展開、そしてサステイナブルな解決案へのしなやかな考察が見られた。作者は2年前に本コンクールで入賞しているが、上記の点において大きく進化したことも評価したい。おめでとうございます。



一般社団法人 大阪府建築士事務所協会 会長賞

縁の場 菜縁場

川谷 風綺

【審査講評】

衰退傾向の商店街を活性化させるプランである。商店街を一つの街に見立て、『繋・逢・創・食・育・教』という六つのキーワードを元に、その機能を担う場を巧みに描き出す。架空のステージで繋がれる現代においてどのような場がリアルであり得るのか、その問いに対する一つの回答だろう。実際の商店街を想定してイメージを膨らませたのが功を奏したと言えるが、商店街の名前『菜・縁・場』はこの企画と実に良い相性だと感じた。

